

9 月 30 日(火) 【ニューデリー2025 世界パラ陸上競技選手権大会 コメント】

◆男子走り幅跳び (T12 クラス・視覚障がい) 決勝

石山大輝 (トヨタ自動車) 4 位

「今シーズン怪我をして (日本パラで怪我) なかなか楽しくない場面が増えてきてしまった。もう 1 回、自分で競技を楽しんで笑顔でまたこの舞台に来れる様に頑張りたい。怪我の状態は。今はハイパフォーマンスしても大丈夫ですが、ここまで練習を積みなかったことや回復してから大会に合わせられなかったことは、ここに来た以上はみな平等なので負けた選手は負けて勝った選手が勝ちなわけで。スプリントが足りないのでまた頑張ります」



◆男子 100m (T13 クラス・視覚障がい) 決勝

川上秀太 (アスピカ) 金メダル

「コーチと一緒にここまでやってきた成果をまずはだすことを目標にしてきた。その部分は終盤まで維持できたので良かった。(スタートやり直し 2 回) よく試合でもあり、経験はあるので僕は僕の走りをするだけなので 2 本目は加速の部分も確認したいので少し走りました。来年のアジアパラで金、ロス前の世界選手権で金を取ってチャンピオンとしてロスに臨みたいと。80m くらいから腕振りの横から相手が見えてきたので少し危ないなと思ったが自分の走りに集中したことが良かった」



◆女子走り幅跳び(T63・義足)決勝

兎澤朋美（富士通）5位

「3本目、4本目の跳躍が最初から出てこないという感じが。今回に限った課題ではないけれど、引き続きこれは直していかないといけないと思う。助走のスピードを高めることについてはまだ完全ではないけれど少しずつ正しい方向に向いているのかなと感じているが、しっかり結果を出さないといけない試合でファールをせずに安定した記録を出すことについてはまだまだ力が足りない部分だと思う」

前川 楓（新日本住設）7位

「調子は良かったので・・・久しぶりにこんなにファールが続いて3本目でギリ残って4本目から攻めていこうと思ったがファールが続いてしまった。最近、こんなことは無かったのでまだまだだなと思ったし悔しいですね。原因は・・・何ですかね、帰ってから振り返りたい。」



◆男子 400m (T52 クラス・車いす) 予選

佐藤友祈（モリサワ）決勝進出

「このトラックの感触は好きです。明日しっかりとタイムを出して金メダルを狙います」

伊藤智也（バイエル薬品）決勝進出

「明日は佐藤選手を中心にメダルに絡められるように頑張ります」

上与那原寛和（SMBC 日興証券）決勝進出

「少し力みがあったが感触は良かった。明日はベストを尽くします」



◆男子 1500m(T11 クラス・視覚障がい)決勝

唐澤剣也（SUBARU）5 位

「昨日、予選で怪我をした堀越君のためにもメダルは取りたかったので申し訳ない気持ち。自己ベストを出すつもりで前半からハイペースでついていったが後半、ペースが落ちてしまった。5000m中心の練習だったので今後は 1500mにも練習に取り組みたい」

和田伸也（長瀬産業）6 位

「決勝の舞台は楽しめた。日本はこれからマラソンシーズンに入るのでマラソンにも取り組んでいきたい。会社の応援は励みになりました。感謝です」

